

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」仮申請関係様式

都道府県名	滋賀県
市区町村名	草津市

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
草津市	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	高齢化により、ボランティア活動から退く方が増えており、社会全体で子どもを育てていく体制を確かなものにするために、活動への協力者、後継者の育成や人材の発掘が課題となっている。	地域との連携や市内にある大学とのつながり、地域コーディネーター間のつながりなどを深め、各小・中学校の事業において新しい人材(活動への協力者)を増やす。あるいは、各小・中学校の事業において活動に協力していただく分野を増やす。	活動の協力者の裾野が広がることにより、子どもの学びがより豊かになるとともに、教員の業務負担感が軽減し、充実した取組を行うことができる。	「地域の支援を得ることで事業に組みやすくなったと思う教員の割合(%)」 【市の事業実績報告における調査項目を新たに設定】		%	50		

※行が足りない場合は、適宜行を挿入してください。